



# 増田電気株式会社

## SDGs推進宣言

当社は、国連が提唱する持続可能な開発目標（SDGs）に賛同し、  
創立80周年(2032年)を目標に、  
持続可能な社会の実現に向けた積極的な取り組みを行ってまいります。

2022年6月27日  
増田電気株式会社  
代表取締役 増田 源幸



### SDGsの達成に向けた取り組み



社会ニーズの把握	
「三方よし」≪売り手よし≫≪買い手よし≫≪世間よし≫の教えに≪未来よし≫を加えた『四方よし』の視点で、次の世代を見据えた社会のニーズを把握し、それに対応する経営を進めます。	
<具体的な取り組み>	
施主・施設管理者・ゼネコン・サブコン・協会社・サプライヤー・社員をはじめ金融機関・弁護士・税理士等専門家を含め、幅広くご意見を聴取し、情報収集とニーズの把握を行います。	
関連ゴール	

環境配慮型サービス・製品の提供		
サプライヤーから提供される、環境配慮型サービス・製品の提供を積極的に推進します。		
<具体的な取り組み>		
持続可能性を確認できる原材料（FSC認証やMSC認証等）を使用した製品の提供／把握した社会ニーズのサプライヤーへの提言		
関連ゴール		

無事故・無災害	
労働災害・公衆災害の防止と社員の健康維持のため、社員一人一人への安全・健康に関する様々な教育機会を提供します。	
<具体的な取り組み>	
労働安全衛生マネジメントシステム（OSHMS）の推進（リスク評価、目標設定、対策実施など）／安全衛生・健康管理に関する研修／安全衛生パトロール	
関連ゴール	

多様な人材の育成活用と働き方の環境整備		
労働人口の減少という社会課題に対応し、持続的な経済発展のため、働き方改革に取り組みます。		
<具体的な取り組み>		
多様な人材が働くことのできる環境整備／中等教育機関からのインターンシップの受入／技術力向上のための教育研修の検討		
関連ゴール		



### SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



### SDGs(Sustainable Development Goals) 持続可能な開発目標とは

2030年に向け、よりよい世界を目指すために2015年9月の国連サミットで採択された国際目標です。17のゴールと169のターゲットから構成され、教育や環境、社会的保護、雇用機会など様々な課題解決に取り組んでいきます。